



第46回全国豊かな海づくり大会

千葉県実行委員会

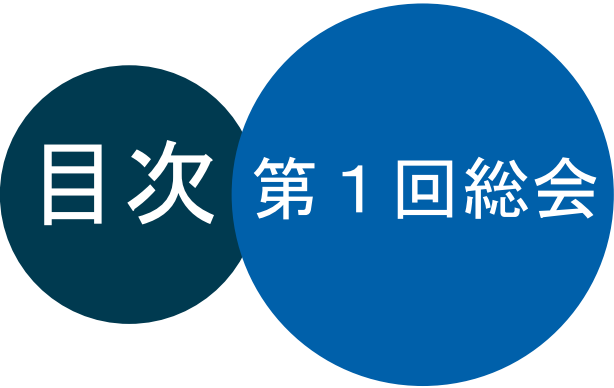
第1回総会



資料

令和7年10月20日（月）

中庁舎10階大会議室



# 目次 第1回総会

## <議 題>

### 第1号議案

【資料3】第46回全国豊かな海づくり大会基本構想（案）について・・・ 3

### 第2号議案

【資料4】第46回全国豊かな海づくり大会「開催地選定（案）」について・・・ 7

### 第3号議案

【資料5】令和7年度 事業計画及び収支予算（案）について・・・・・・ 12



## 第 1 号議案

## 第 46 回全国豊かな海づくり大会 基本構想（案）について

## 1 千葉県の特徴

千葉県は、首都圏の東側に位置し、太平洋に突き出た半島となっており、地形は、200～300メートル級の山々が続く房総丘陵を除き、ほぼ平坦となっています。海岸線の長さは、531キロメートル（令和5年3月31日現在）に及び、変化に富んだ景観を有しています。

また、三方を海に囲まれている本県では、豊かな海の幸がもたらす食文化や、<sup>まいわい</sup>万祝、大漁旗といった独自の伝統的な漁業文化、波の表現に優れた彫刻師の波の伊八や、サーフィンや野外フェスなどの豊かな自然環境を生かした新たな文化まで、多様で魅力ある文化芸術が育まれています。

このように、首都圏にありながら美しい海岸線や豊かな自然に囲まれ、魅力的な観光地や多様な文化を有しているほか、冬暖かく夏涼しい海洋性の温暖な気候から得られる美味しい農林水産物や、日本と海外をつなぐ成田空港や対岸の神奈川県や東京都とつなぐ東京湾アクアラインなどの交通インフラ、素材・エネルギー産業の国内最大の拠点である京葉臨海コンビナート、幕張メッセなどの大規模集客施設など様々な宝に恵まれています。

## 2 千葉県の水産業

千葉県は、三方を海に囲まれ、半島性が生んだ豊かな自然環境の下、地域ごとに特性の異なる多種多様な漁業が営まれています。

東京湾内湾地域は、全国有数の浅海漁場であり、底びき網や潜水器などによりスズキやコノシロ、カレイ類、アサリなどが漁獲されるほか、ノリ養殖業が営まれており、「江戸前」として高く評価されています。

内房地域は、内湾水と外海水の混合域であり、定置網や刺し網などにより、アジやヒラメ、タチウオなどの多様な魚種が漁獲されるほか、潮通しが良く静穏な海域特性のためマダイなどの養殖業も行われています。

外房地域は、海岸線の変化に富んだ岩礁域が広がり、刺し網や一本釣りなどにより、イセエビやキンメダイなどが漁獲されるほか、あま漁業によりアワビやサザエなどが漁獲されています。

銚子・九十九里地域は、黒潮と親潮が交わる日本有数の好漁場を有し、海岸線には長大な砂浜域が広がっており、まき網や貝けた網などにより、イワシやサバ、ハマグリなどが漁獲され、特に銚子漁港は全国屈指の水揚量を誇ります。

内水面では、コイやシラスウナギなどを対象とした漁業のほか、ウナギやホンモロコなどの養殖業が営まれています。

このように豊かな自然環境の下、地域の特性に応じて多種多様な水産物が豊富に漁獲・生産されており、特にスズキ類、コノシロ、タチウオ、イセエビ、キンメダイなどについては、全国トップクラスの水揚量となっています。

また、数多くの県産水産物の中でも、全国に誇る優れたものを「千葉ブランド水産物」として県が認定し、積極的に全国に向けて紹介していくことで千葉県の水産物の更なるイメージアップを図っています。これらの水産物は、豊洲市場などを経由して全国に供給されるほか、水産加工品の原料や観光客へのおもてなしなどに利用されており、本県水産業は地域の経済・社会・食文化を支える産業として重要な役割を担っています。

### 3 大会開催の意義

千葉県では、平成4年に勝浦市で「第12回全国豊かな海づくり大会」を開催したことで、つくり育てる漁業の機運が醸成され、その後の漁業生産を維持するための種苗生産体制が整備される契機となりました。一方、近年の漁場環境の変化や漁獲量の減少など、水産業を取り巻く状況は大変厳しくなっています。

このような中、水産資源の維持増大に向け、効果的かつ現場に適した資源管理に取り組むとともに、放流用種苗の質の向上や生産の安定化を図るため、種苗生産施設の再編整備を行っています。また、地球温暖化に伴う海水温の上昇などといった漁場環境の変化に対応するため、近年本県で水揚げが増加しているトラフグの種苗放流技術や食害に強いノリの新品種の開発に取り組んでいます。さらには、漁業生産性の向上に資するブルーカーボン創出の取組や、カーボンニュートラル実現に向けて導入される洋上風力発電と漁業との協調・共生の取組、漁港を活用した直売所やダイビング施設の運営などの海業の取組を推進しています。

「全国豊かな海づくり大会」を再び千葉県で開催することは、豊かな海や河川・湖沼などがもたらす恵みを次世代に引き継ぐため、つくり育てる漁業やブルーカーボンの創出など、官民一体となった取組を推進する絶好の機会となります。また、大会や関連イベントを通じて、本県の豊かな海や河川などといった自然環境の保全に対する県民の意識向上に繋がります。さらに、豊かな海に関する文化芸術・スポーツ・観光など多様な資源・魅力を漁業と結びつけ、海業として推進する取組を県内外に広く発信することで本県のブランド価値を向上させ、水産業を核とした地域経済の活性化を図るとともに、多くの人々が本県に集う機会となります。

## 4 基本理念

千葉県の豊かな海や河川などがもたらす恵みを次世代に引き継ぐため、水産資源の保護・管理や環境保全の重要性を県内外に広く訴えけるとともに、海に関する文化芸術・スポーツ・観光などの「千葉県」の多様な魅力を発信することで本県のブランド価値を向上させ、水産業の振興と地域の活性化を図ります。

※外房・内房など地域ごとに異なる表情をもった千葉県の海には、さまざまな種類の海が存在しています。そこで「千の波を有する県」を意味する「千葉県」と名付け、千葉の海の多様な魅力を表現しています。

## 5 基本方針

### （１）水産業の振興と海のにぎわい創出

三方を海に囲まれ豊かな漁場を有し、多種多様な漁業が営まれている本県において、将来にわたって持続的に漁業を営めるよう、水産資源の保護・管理やつくり育てる漁業に加え、県産水産物の消費拡大や漁港を活用した海業の取組などを推進することにより、水産業を振興し、海のにぎわいを創出することで地域の活性化を図る大会とします。

### （２）豊かな自然環境の保全と次世代への継承

海水温の上昇によるノリ養殖に適した期間の短縮や藻場が消失する磯焼けなど、漁場環境の変化に適応するため、漁業生産性の向上に資するブルーカーボン創出の取組などを推進します。

また、首都圏にありながら、半島性が生んだ豊かな自然環境を保全するとともに、海洋プラスチックごみなどの環境問題に取り組むことの重要性について県民に広く訴えかけることで、豊かな海や河川などがもたらす恵みを次世代に引き継いでいく大会とします。

### (3) 千葉県<sup>ちばけん</sup>の魅力発信とブランド価値向上

豊かな海がもたらす食文化、万<sup>まい</sup>祝<sup>いわい</sup>・大漁旗といった文化芸術、スポーツや観光などの「千葉県<sup>ちばけん</sup>」の多様な魅力を県内外に広く発信することで、本県のブランド価値を高め、多くの人が千葉県に集う大会とします。

## 6 大会の概要

(1) 名 称 第46回全国豊かな海づくり大会～ふさの国 千葉県大会～<sup>ちばけん</sup>

(2) 主 催 豊かな海づくり大会推進委員会  
第46回全国豊かな海づくり大会千葉県実行委員会

(3) 開催時期 令和9年秋季（土曜日、日曜日の2日間）

(4) 開催場所 式典行事：千葉県東総文化会館（旭市）  
海上歓迎・放流行事：銚子漁港（銚子市）

- (5) 行事内容
- ①式典行事  
功績団体表彰、最優秀作文の発表、稚魚等のお手渡し、  
大会決議、大会旗引継 等
  - ②海上歓迎・放流行事  
漁船などによるパレード、種苗（稚魚）放流 等
  - ③歓迎レセプション  
本県農林水産物の食材によるおもてなし 等
  - ④関連行事  
各種コンクール優秀作品展示、企画展示・県特産品販売 等
- (6) 大会テーマ等 公募により決定します。

## 第 2 号議案

## 第 4 6 回全国豊かな海づくり大会 開催地選定（案）について

## 1 開催地（案）

- （１）式典行事会場：千葉県東総文化会館（旭市）
- （２）海上歓迎・放流行事会場：銚子漁港（銚子市）

※レセプション会場は、関係機関と協議の上決定します。

## 2 選定の経緯及び理由

## 【経緯】

- ・第 1 回準備委員会において、「開催候補地の選定基準」を決定し、県内沿海市町村に対し、本選定基準に沿った施設及び開催意向について照会しました。
- ・開催意向のあった各市の施設の現地確認や、意見交換を踏まえ、事務局で検討・整理した各行事の開催候補地（案）が、第 2 回準備委員会において承認されました。

## 【理由】

- ・開催候補地を選定した理由は、以下のとおりです。
- ・なお、両会場間は、車で約 40 分の距離であり、大会を円滑に開催することが可能です。

（１）式典行事会場：千葉県東総文化会館

本会館は、県東部地域の文化振興の拠点施設であり、旭駅から徒歩 15 分、匝瑳 IC から車で 20 分と、アクセスが良好です。

また、ホールは全体で約 1,200 人収容可能な傾斜がある劇場タイプで、会館内には 10 室を超える控室（楽屋）があり、駐車場の規模も隣接する駐車場を含めると十分なスペースが確保できるため、式典会場として相応しい施設です。

（２）海上歓迎・放流行事会場：銚子漁港

本漁港（漁港管理者：千葉県）は、地元漁船だけでなく、日本各地の船を受け入れており、全国屈指の水揚量を誇る一大漁業基地です。

また、500 人以上が参加する放流行事を安全に行うための放流台を設置できる十分なスペースが確保でき、かつ漁船パレードを実施できる十分な水域と水深を有することなどから、海上歓迎・放流行事会場として適地です。

## 第46回全国豊かな海づくり大会 開催候補地の選定基準

### 1 共通事項

- (1) 宿泊施設、主要駅・主要道路からのアクセスが良好で、警備に支障がないこと。
- (2) 地震・津波対策（避難計画、ハザードマップ等）が整備されていること。
- (3) 大会を円滑に開催するため、各会場が近接し、短時間で移動できること。

### 2 歓迎レセプション会場

| 項 目   | 内 容                                                                                                                          |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設の規模 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 200 人以上の招待者が収容可能であること。</li> <li>・ 作品御覧、歓迎レセプション、宮内庁関係者の宿泊が同一施設内で実施できること。</li> </ul> |
| その他   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 皇室の利用実績がある施設が望ましい。</li> </ul>                                                       |

### 3 式典行事事会場

| 項 目    | 内 容                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設の規模  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1,000 人以上の招待者が収容可能であること。（客席に傾斜がある劇場タイプが望ましい。）</li> <li>・ 映像装置、音響装置が設置でき、式典を行う十分な広さのステージが確保可能であること。</li> <li>・ 招待者席とは別に、音楽隊席及び TV 放送スペースの確保が可能であること。</li> <li>・ 10 室程度の控室が確保可能であること。</li> </ul> |
| 駐車場の規模 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 300 台以上の普通車かつ 35 台以上の大型バスの駐車が可能であること。</li> <li>・ 要人等と一般招待客の動線を区別できること。</li> </ul>                                                                                                              |
| 交通アクセス | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公道から会場入り口までのアプローチ道路が確保可能であること。</li> <li>・ 海上歓迎・放流行事会場との効率的な移動が確保できること。</li> </ul>                                                                                                              |
| その他    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金属探知機や荷物預かり所の設営が可能であること。</li> <li>・ 沿海市町村にある施設であること。</li> <li>・ 海の歴史・文化が継承されている地域であることや、海業などの水産振興が盛んな地域であること。</li> <li>・ 教育機関との連携が可能な地域であること。</li> </ul>                                       |

#### 4 海上歓迎・放流行事会場

| 項 目    | 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会場の規模  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 500 人以上の招待者が収容可能であること。式典行事出席者がそのまま移動して参加する場合には 1,500 人程度が収容可能であること。</li><li>・ 県管理の漁港又は港湾であること。</li><li>・ 海上歓迎に参加する漁船が集積しやすく、十分な水域と水深（3.2m 以上）が確保可能であること。</li><li>・ 放流台が設置可能な十分なスペースが確保でき、安全に放流できる場所であること。</li><li>・ 放流台から漁船パレードを十分に視認でき、パレードが円滑に実施できる十分なスペースがあること。</li></ul> |
| 駐車場の規模 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 150 台以上の普通車かつ 20 台以上の大型バスの駐車が可能であること。</li><li>・ 要人等と一般招待客の動線を区別できること。</li></ul>                                                                                                                                                                                              |
| 交通アクセス | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 公道から会場入り口までのアプローチ道路が確保可能であること。</li><li>・ 歩行者と車両の安全が確保できること。</li></ul>                                                                                                                                                                                                        |
| その他    | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 金属探知機や荷物預かり所の設営が可能であること。</li><li>・ 海辺の風景を生かした眺望や海の豊かさを実感できる眺望があること。</li><li>・ 海の歴史・文化が継承されている地域であることや、海業などの水産振興が盛んな地域であること。</li><li>・ 県が生産する主要魚種の放流にふさわしい地域であること。</li></ul>                                                                                                  |

## 大会開催候補地各会場の概要

## 1 式典行事会場

## 千葉県東総文化会館（旭市）

東部地域の文化振興の拠点として、外観からも建物の構成が分かる「鎮守の杜」のような存在を目指して設計された県立文化会館。



|      |                                                                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 所在地  | 旭市ハの 666 番地                                                                                                                |
| 用 途  | 劇場                                                                                                                         |
| 面 積  | ステージ：約 250 m <sup>2</sup><br>施設全体：延床 5,941 m <sup>2</sup>                                                                  |
| 収容人数 | ホール（劇場タイプ）計 1,202 人                                                                                                        |
| 控室等  | 楽屋 11 室など                                                                                                                  |
| 階 数  | 地上 3 階、地下 1 階                                                                                                              |
| 構 造  | 鉄筋鉄骨コンクリート造                                                                                                                |
| 建築年月 | 1991 年 3 月竣工                                                                                                               |
| 駐車場  | 普通車 1,050 台分のスペース<br>※隣接駐車場含む                                                                                              |
| 耐 震  | 新耐震基準建築物                                                                                                                   |
| その他  | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 23 年天皇皇后両陛下下御会食会場</li> <li>匝瑳 IC から車で約 20 分</li> <li>JR 旭駅から徒歩で約 15 分</li> </ul> |

## 2 海上歓迎・放流行事会場

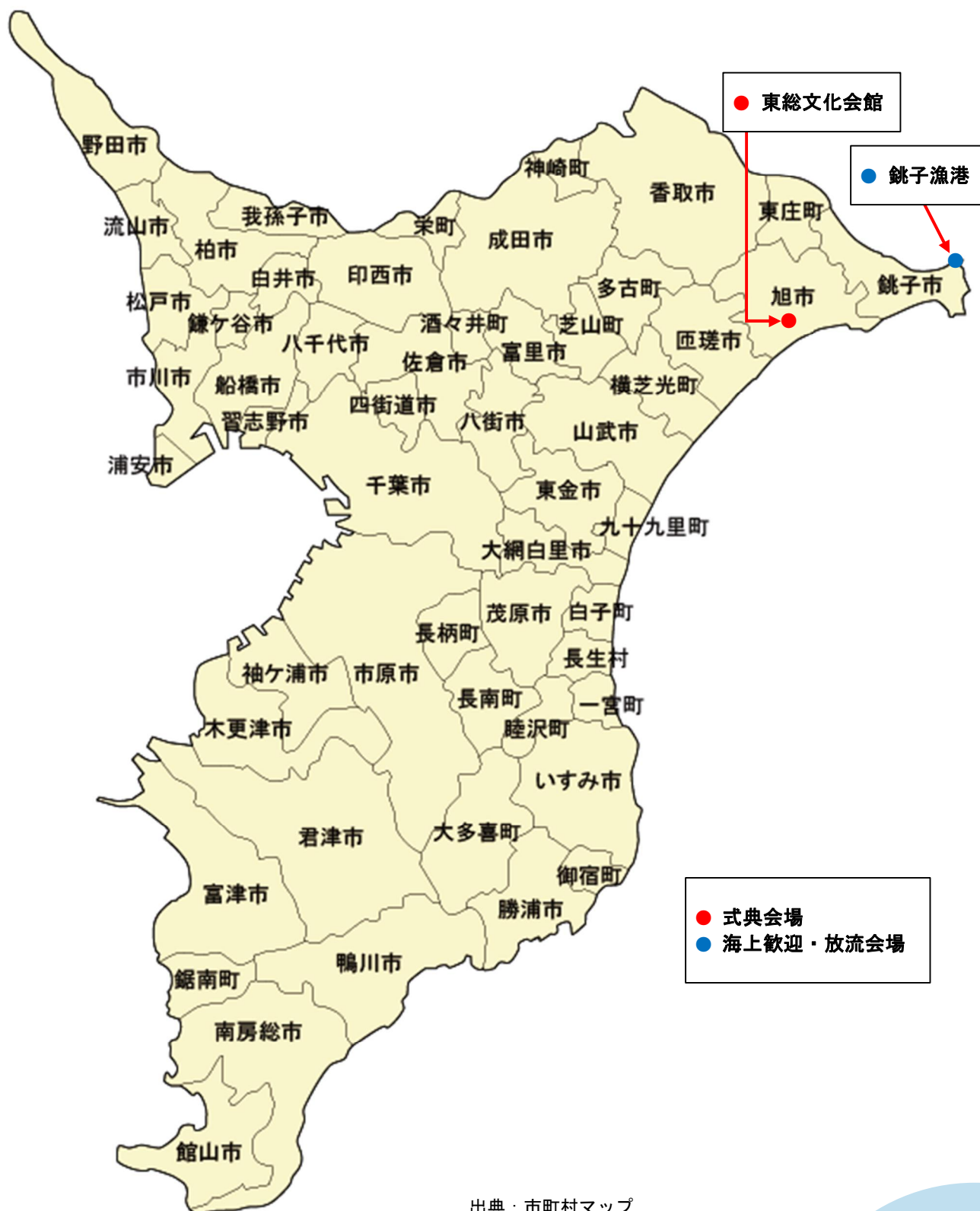
## 銚子漁港（銚子市）

地元漁船だけでなく、日本各地の船を受け入れており、全国屈指の水揚量を誇る一大漁業基地。漁港区域内にある水産ポートタワー及びウォッセ 21（水産物卸売センター）は本漁港のシンボルとして、銚子の観光の拠点となっている。



|      |                                                                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 所在地  | 銚子市新生町～川口町                                                                                                                 |
| 区 分  | 漁港                                                                                                                         |
| 駐車場  | 普通車 150 台以上、大型バス 20 台以上                                                                                                    |
| 特 徴  | <ul style="list-style-type: none"> <li>全国屈指の水揚量を誇る漁港</li> <li>周辺の海岸は砂浜、天然の岩礁と変化に富んだ風光明媚な地形</li> </ul>                      |
| 津波関係 | <ul style="list-style-type: none"> <li>最大津波水位 6.35m</li> <li>最大津波水位到達時間 29 分</li> </ul>                                    |
| その他  | <ul style="list-style-type: none"> <li>昭和 43 年浩宮徳仁親王殿下御視察</li> <li>佐原香取 IC から車で約 1 時間</li> <li>JR 銚子駅から車で約 10 分</li> </ul> |

## 会場候補位置図



## 第3号議案

## 令和7年度 事業計画（案）について

## 1 実行委員会運営事業：7, 183千円

## (1) 実行委員会

- ・開催回数：2回（設立総会及び第1回総会・第2回総会）
- ・内 容：主要行事開催地の決定、事業計画の審議、基本計画の策定

## (2) 幹事会（専門部会は必要に応じて設置、開催）

- ・開催回数：2～3回程度
- ・内 容：基本計画素案の策定 等

## 2 企画運営・広報事業：2, 616千円

## (1) 大会テーマの募集・選考事業

「豊かな海」について簡潔に表現した覚えやすい標語・スローガンを全国から募集し、大会広報に活用します。

## &lt;過去の例&gt;

|      |     |                     |
|------|-----|---------------------|
| 平成4年 | 千葉県 | 「育てよう 生命のふるさと 青い海」  |
| 令和5年 | 北海道 | 「守り抜く 光り輝く 豊かな海」    |
| 令和6年 | 大分県 | 「つなぐバトン 豊かな海を 次世代へ」 |
| 令和7年 | 三重県 | 「受け継ごう 命あふれる 清い海」   |
| 令和8年 | 大阪府 | 「響かせよう 豊かな海の ハーモニー」 |

## (2) 大会キャラクター専用コスチュームの募集・選考事業

大会キャラクターである「千葉県マスコットキャラクター チーバくん」が着用する海づくり大会にちなんだコスチュームデザインを全国から募集し、大会広報に活用します。

※ チーバくん以外のキャラクターや職員が着用することも想定

## &lt;過去の例&gt;



R7 三重県「とこまる」

(三重県提供)

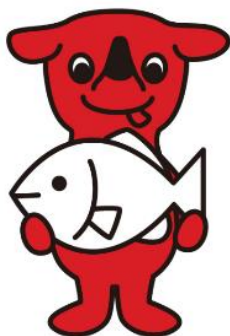


R8 大阪府「もずやん」

(大阪府提供)

## <大会キャラクター及び大会ロゴマーク>

### ○大会キャラクター：千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」



千葉県マスコットキャラクター  
チーバくん

#### 【チーバくん経歴】

平成22年開催の「ゆめ半島千葉国体」、「ゆめ半島千葉大会」のマスコットキャラクターとして誕生しました。

両大会が終了した後も、「県のマスコットキャラクターとしてぜひ残してほしい」との声をたくさんいただいたことから、平成23年1月より千葉県のマスコットキャラクターになりました。

### ○大会ロゴマーク：千葉の海ブランドデザインの「千葉の海ロゴマーク」



ロゴマーク

#### 【千葉の海ブランドデザインについて】

本県の宝である海の魅力を県内外に広く発信して、ブランド化を図り、県民の誇りと愛着につなげるために、令和5年に作成しました。

千葉の海からの恵みを象徴する「魚」、千葉の豊かさを表す「千」、海と人とをつなぐ「波」をモチーフに千葉県をかたどり、「千波県」とあわせて千葉の海の多様な魅力を表現しています。

## (3) 大会記念リレー放流開催事業

稚魚等の放流を通じ、大会の周知と機運醸成及び県民の水産業・水産資源への理解を深めるため、市町村及び漁業協同組合等の協力のもと、小学生等による稚魚の放流を各地で実施します。

### ○スケジュール

- 11月 2日 銚子港水産まつり ※第1回リレー放流
- 4日 大貫小学校放流体験
- 16日 南房総市産業まつり
- 21日 勝浦・豊浜・総野小学校等放流体験

## (4) 大会PR・情報発信事業

大会PR資料の作成、ノベルティグッズの制作、県HPを活用した発信、各種イベント等への出展などによる情報発信を行います。

## 3 その他：201千円

消耗品の購入・資料の発送など、事務局の運営を行います。

## 令和7年度 収支予算（案）について

自 令和7年10月20日

至 令和8年 3月31日

### 1. 収入の部

（単位：千円）

| 項目     | 予算額    | 摘要        |
|--------|--------|-----------|
| 1. 負担金 | 10,000 | 千葉県からの負担金 |
| 合計     | 10,000 |           |

### 2. 支出の部

（単位：千円）

| 項目          | 予算額    | 摘要                                        |
|-------------|--------|-------------------------------------------|
| 1. 実行委員会運営費 | 7,183  | 実行委員会・幹事会 等                               |
| 2. 企画運営・広報費 | 2,616  | 大会テーマ等募集・選定<br>大会記念リレー放流開催<br>大会PR・情報発信 等 |
| 3. 事務局運営費   | 201    | 郵送料等                                      |
| 合計          | 10,000 |                                           |

## 第46回全国豊かな海づくり大会のスケジュール案

参考

| 令和6年度                                                           | 令和7年度                                                                     |                                     |                                      |                                   | 令和8年度                             |                                 | 令和9年度                             |                                 |                                   |                               |                                   |
|-----------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| <div>開催申請</div> <div>7/29</div> <div>開催決定</div> <div>11/5</div> | <div>第1回準備委員会</div> <div>5/12</div>                                       | <div>第2回準備委員会</div> <div>7/14</div> | <div>第1回実行委員会</div> <div>10/20</div> | <div>第2回実行委員会</div> <div>3月</div> | <div>第3回実行委員会</div> <div>6月</div> | <div>プレイベント</div> <div>秋季</div> | <div>第4回実行委員会</div> <div>3月</div> | <div>実施本部設置</div> <div>4月</div> | <div>第5回実行委員会</div> <div>6月</div> | <div>大会実施</div> <div>秋季</div> | <div>第6回実行委員会</div> <div>3月</div> |
| <div>幹事会を開催し、総会に諮る課題を検討。（必要に応じて専門部会を設置）</div>                   |                                                                           |                                     |                                      |                                   |                                   |                                 |                                   |                                 |                                   |                               |                                   |
| 主要議題                                                            | <div>・基本構想策定</div>                                                        |                                     | <div>・基本計画策定</div>                   |                                   | <div>・実施計画策定</div>                |                                 |                                   |                                 |                                   |                               |                                   |
| その他                                                             | <div>・大会テーマ等の検討、大会リレー放流、放流魚種の検討、協賛の募集、各種PR行事の実施など</div> <div>・報告書作成</div> |                                     |                                      |                                   |                                   |                                 |                                   |                                 |                                   |                               |                                   |

※1 基本構想：開催意義、基本理念、基本方針、開催場所など大会の大枠を定めるもの。

※2 基本計画：式典行事、放流行事の会場配置、行事計画や大会の運営方針、広報計画などを盛り込んだ具体的計画。

※3 実施計画：実施本部の組織体制や大会当日における各行事のタイムスケジュールなどを盛り込んだ詳細な計画。